



中国の軍事拡大をどう考える？
尖閣問題の解決策は？
アメリカと中国の思惑は？
日本は中国とどう向き合う
のか？

米中関係から読み解く 北東アジアの平和

浅井基文 講演会

2016年

6/14(火)

18:00開場 18:30開演

会場 ECOとしま

豊島区生活産業プラザ8階多目的ホール

(東京都豊島区東池袋 1-20-15)

申し込み・予約不要・入場無料

問い合わせ 城北法律事務所 03-3988-4866

豊島区西池袋1-17-10

エキニア池袋6階

城北法律事務所「戦争法廃止へ いま憲法9条を学ぶ連続企画」

城北法律事務所では、創立50周年を迎えた2015年、安全保障関連法案に反対する声明をあげて、憲法連続講座を企画し、街頭宣伝を行い、国会前の抗議行動に参加しました。

安全保障関連法が成立した現在、この法律を廃止し、安倍政権が企てている「明文改憲」を阻止するため、市民の皆さんと改めて憲法の価値を学びなおすための「戦争法廃止へ いま憲法9条を学ぶ連続企画」を企画いたしました。

講師プロフィール

あさい・もとふみ

(前広島市立大学平和研究所所長)

1941年生まれ。1963-1990年外務省勤務(アジア局中国課長などを歴任)。東京大学教養学部教授、日本大学法学部教授、明治学院大学国際学部教授を経て、2005-2011年広島市立大学広島平和研究所所長。近著に『すっきり!わかる集团的自衛権』(大月書店・2014年)

日米安保の必要性の理由として、「軍事拡大を続ける中国に対する抑止力となる」という「中国脅威論」がよくあげられます。しかし、このような主張は、果たして正しいのでしょうか。

アメリカは中国をどう見ているのか。アメリカと中国の間での武力衝突はありうるのか。尖閣問題解決の糸口はどこにあるのか。歴史的にも関係が深い中国と私たちはどう向き合い、北東アジアの平和を作るために何をすべきなのか。

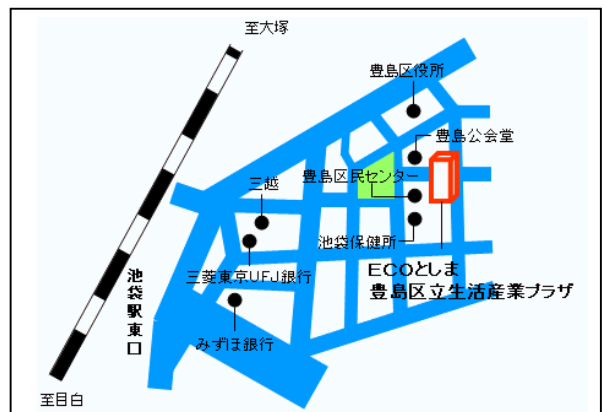
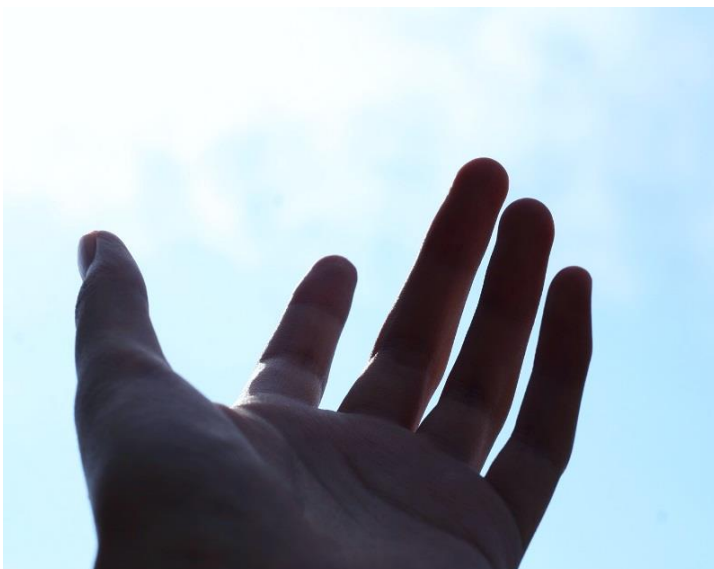
外務省アジア局中国課長を務めた中国の専門家である浅井基文さんにお話しいたします。

【城北法律事務所 戦争法廃止へ いま憲法9条を学ぶ連続企画 終了した企画】

◆2015年12月
映画「イラク～チグリスに浮かぶ平和」上映会
& 綿井健陽監督トーク

◆2016年3月
講演会「沖縄から憲法と民主主義を考える」
糸数慶子参議院議員、元山仁士郎さん (SEALDs
RYUKYU) 対談

◆2016年4月
憲法バスツアー「横須賀バスツアー」



電話 03-5992-7011

JR, 東京メトロ(丸ノ内線, 有楽町線, 副都心線), 西武池袋線, 東武東上線, 都バス, 民営バス(各線池袋東口下車徒歩7分)